

建具の防犯性能に関する
試験申請要領
(個別試験・合同試験)

平成15年11月11日制定

平成19年 3月改訂

平成20年 3月改訂

(社) 日本サッシ協会

目 次

| | | |
|------------------|-------|---------|
| 1. 目的 | ----- | 1 |
| 2. 受験フロー | ----- | 1 |
| 2. 1 個別試験・合同試験 | ----- | 1 |
| 2. 2 再受験の手続 | ----- | 2 |
| 3. 申請書類及び作成要領 | | |
| 3. 1 試験申込書 | ----- | 2、7、8 |
| 3. 2 委任状 | ----- | 2、9 |
| 3. 3 試験体構造・仕様説明図 | ----- | 3、10～29 |
| 3. 4 試験体納まり図 | ----- | 30～32 |
| 3. 5 その他資料 | ----- | 4 |
| 4. 申請書類提出要領 | ----- | 4～5 |
| 5. 受験申請申込先 | ----- | 6 |
| 6. 申請費用振込先 | ----- | 6 |
| 7. 問合せ先 | ----- | 6 |
| 別紙1. 受験費用 | ----- | 33 |
| 別紙2. 試験体製作要領 | ----- | 34 |

1. 目的

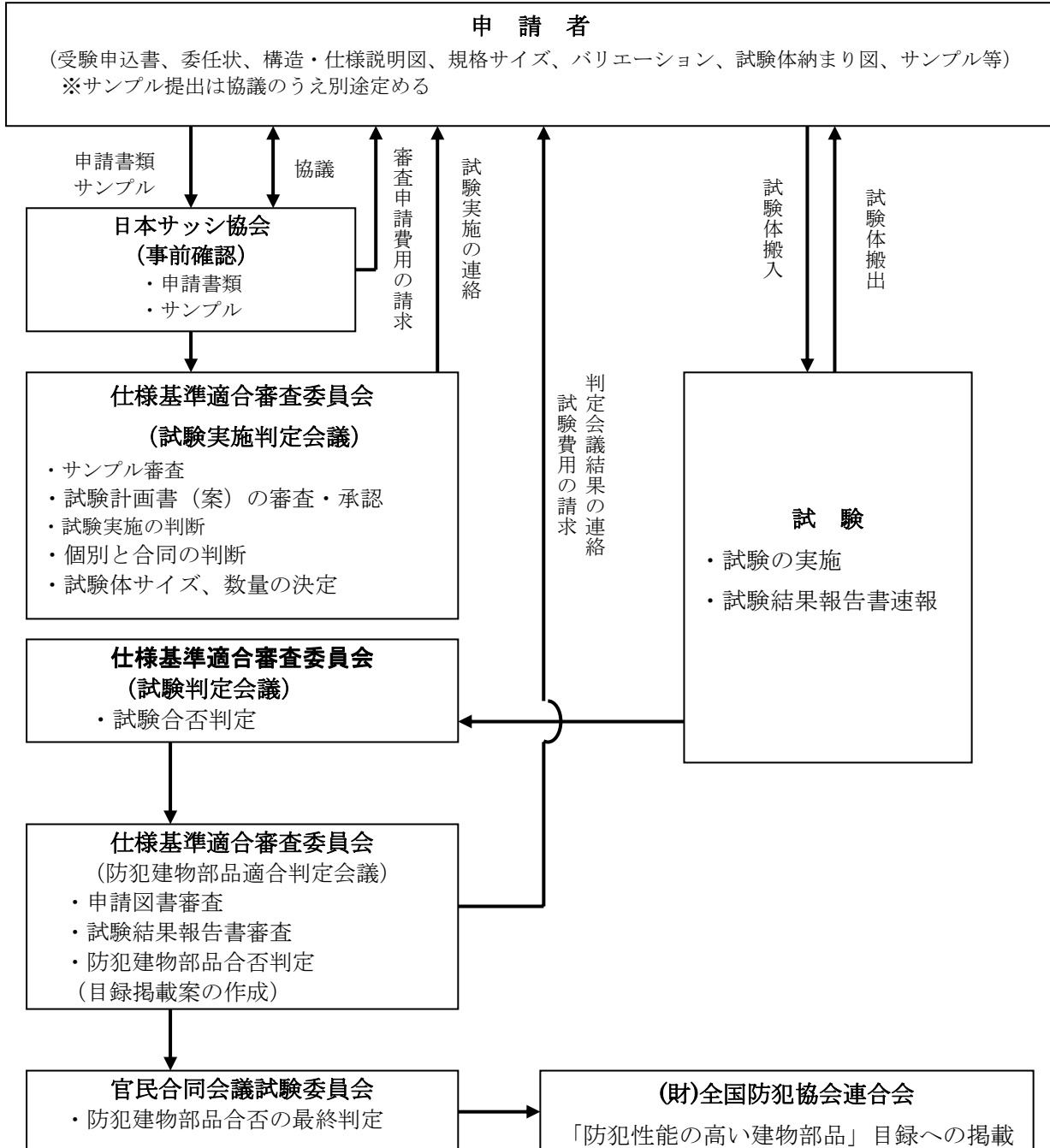
この要領は、「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」で公表された「建具の防犯性能の試験に関する細則」を受けて、細則 1.2 項 運用および 2 条受験手続のうち、個別試験又は合同試験に係わる申請要領をまとめたものである。

個別試験又は合同試験を受ける申請者は、この要領に従って手続を行うこととする。

2. 受験フロー

2. 1 個別試験・合同試験

個別試験・合同試験の受験フローを下図に示す。



注) 受験費用の詳細は「別紙 1」に示す。(P 3 3)

※ 協会が申込みを受理しなかった場合、その他協会の対応に不服がある者は、官民合同会議試験委員

会事務局（警察庁生活安全局生活安全企画課）に対し、申し出ることができる。

※ 不明な場合、「建物部品の防犯性能の試験に関する規則」及び、「建物の防犯性能の試験に関する細則」を参照すること。

2. 2 予察試験

- (1) - 1 仕様基準適合審査委員会 試験実施判定会議において、建具の試験細則6.(4)により、予察試験の実施を決定した場合は指示に従い試験体を製作し、指定場所へ搬入する。
- (1) - 2 予察試験後の仕様基準適合審査委員会判定会議において合格判定の場合は、予察試験の結果をもって本試験にかえる事ができる、それ以降は本試験合格後のフローに準ずる。
- (2) - 1 同上の判定会議において不合格の場合は、協会発行の改善指摘書に基づく改善報告書訂正申請図書、改善サンプル等を協会へ提出する。
- (2) - 2 上記以降は本試験フローに準ずる。
- (3) 受験費用のうち、別紙1の申請手続に要する費用は不要とするが、試験会場及び試験に要する費用を徴収する。

2. 3 再試験の手続

- (1) 仕様基準適合審査委員会判定会議において、試験に不合格となった試験体のうち、所要抵抗時間に満たない時間が1分以下と認められた場合は、1回に限り再試験を受けることができる。
- (2) 協会発行の改善指摘書に基づく改善報告書訂正申請図書、改善サンプル等を協会へ提出する。
- (3) 受験フローは本試験フローに準ずる。
- (4) 受験費用のうち、別紙1の申請手続に要する費用は不要とするが、試験会場及び試験に要する費用を徴収する。

3. 申請書類及び作成要領

3. 1 受験申込書

「様式1」の建具の防犯性能に関する試験申込書（覚書）の所定の箇所に記入し、表紙として提出のこと。（P7）

受験種類が多い場合は、様式1の種類名、開閉形式、商品名の覧に申請商品一覧表参照と記入し添付する。

申請商品一覧表は「様式2」とする。（P8）

3. 2 委任状

「様式3」の委任状の所定の箇所に記入して提出のこと。(P9)

3. 3 構造・仕様説明図の作成

○構造・仕様説明図の作成

構造・仕様説明図の一覧表を「様式4」で作成する

(種類、開閉形式、商品名、構成区分、図番)

防犯に留意し「様式」(P10)構造・仕様説明図を作成する(参考図を参照)

○部品図の作成

それぞれの種類・開閉形式において、構造・仕様説明図に示された部品仕様リストに記載された、防犯部品図を作成。(参考図をP13～P29に示す)

部品図の様式は特に定めのないものとするがA4判で添付のこと。

部品図一覧表を「様式5」(P11)で作成する

(1) 構造・仕様説明図番号の付け方

種類名別構成区分の記号説明

○○○-◎◎◎ (例) C1P-001

↓ ↓

①②③ ④⑤⑥

①：種類名(開閉形式)

<試験計画書に掲載されている開閉形式>

X：ドア(A種)・ガラスドア V：上げ下げ内蔵ドア Y：引戸

Z：ガラス引戸(自動を含む) C：引違い(片引き、両引き含む)

I：開き(テラスドア含む)・内開き

J：たてすべり出し・たてすべり出し(内開き) F：横すべり出し

E：突き出し W：折りたたみ D：上げ下げ T：雨戸 K：面格子

<試験計画書に掲載されていない開閉形式>

S：その他

②：構成区分

1：アルミ 2：アルミ熱遮断 3：アルミ樹脂複合 4：両面フラッシュ

5：雨戸 7：アルミ木複合 8：木製 9：樹脂製 10：スチール

11：ステンレス 12：その他

③：ガラス区分

S：単板合わせ P：複層合わせ N：無し TF：フィルム貼り

X：その他

④⑤⑥：通し番号 (例：001 ～ 999)

(2) 部品仕様リスト・外観姿図及び断面詳細図の書き方

① 試験計画書に掲載されている開閉形式の場合は、試験計画書の各種類（開閉形式）の実施試験項目に対する対策部品を全て防犯部品名欄に記入し、各々の部品番号及び個数を各欄に記入する。防犯建物部品の錠を使用する場合は、備考欄に官民錠と記入のこと。

なお、防犯部品名欄に記入した部品図番号は、添付する部品図の番号と整合させること。

② 試験計画書に掲載されていない開閉形式の場合は、防犯対策部品を全て防犯部品名欄に記入する。記入方法については、①による。

③ ガラスを使用する場合は、部品仕様リストの下部の欄に下記事項を記入し、縦・横断面詳細図にガラス呑み込み寸法を必ず記入すること。ただし、ガラス呑み込みは10mm以上とし、外押縁の場合はガラス留め材をシーリング材とするかガラスが容易に外れない外れ止め機構を有する構造とする。

※ ガラスは「ガラスの防犯性能に関する試験」又は「ウインドフィルムの防犯性能に関する試験」に合格したガラスを使用する。

なお、装着するガラスがどちらか一方を申請する場合は、申請する方を記入すること。両方申請する場合の構造・仕様説明図の図番は、どちらか一方のガラス区分番号の記入で可とする。

④ 部品仕様リストの防犯部品名の左の番号を外観姿図及び断面詳細図の該当の部品の位置に○番号（例—①、②）で記入すること。

⑤ 構造・仕様区分の記入は、不要とする。

3. 4 試験体納まり図

「様式4」の試験体納まり図に試験体が木枠又は鉄枠にどのように納まっているか参考図を参考に作図して提出のこと。（P28）

試験体納まり図の参考図をP29、P30に示す。

なお、試験体の製作要領を「別紙2」に示す。（P32）

3. 5 その他資料

(1) 製造者の概要（所在地、経歴、カタログ等）を添付する。

申請者と製造者が異なる場合は、申請者の販売代理権が確認できる書類も合わせて添付する。

(2)、申請商品の規格サイズ、バリエーション等を示す資料を添付する。

(1)、(2)の様式は特に様式は定めないがA4判で提出する。

(3)、指示に応じ申請商品のサンプルを提出する。

4. 申請図類提出要領

(1) 申請書類は2部作成し提出する。

(2) 申請書類はファイル綴じ。（A4版タテ型）とする。

・表紙と背には、「建具の防犯性能に関する試験」、申請年月日、申請会社名を記載する。

(3) 申請書類のファイリング方法

- ・ 建具の防犯性能に関する試験申込書（覚書）を表紙として、委任状、構造・仕様説明図、部品図及び試験体納まり図の順にファイリングとする。

なお、受験種類が多い場合は、申請商品一覧表を建具の防犯性能に関する試験申込書（覚書）の後にファイルし、構造・仕様説明図、部品図及び試験体納まり図を受験品目毎にファイリングとする。

(4) 用紙の大きさ

- ・ 申請書類はA4判とする。

(5) ファイルの種類

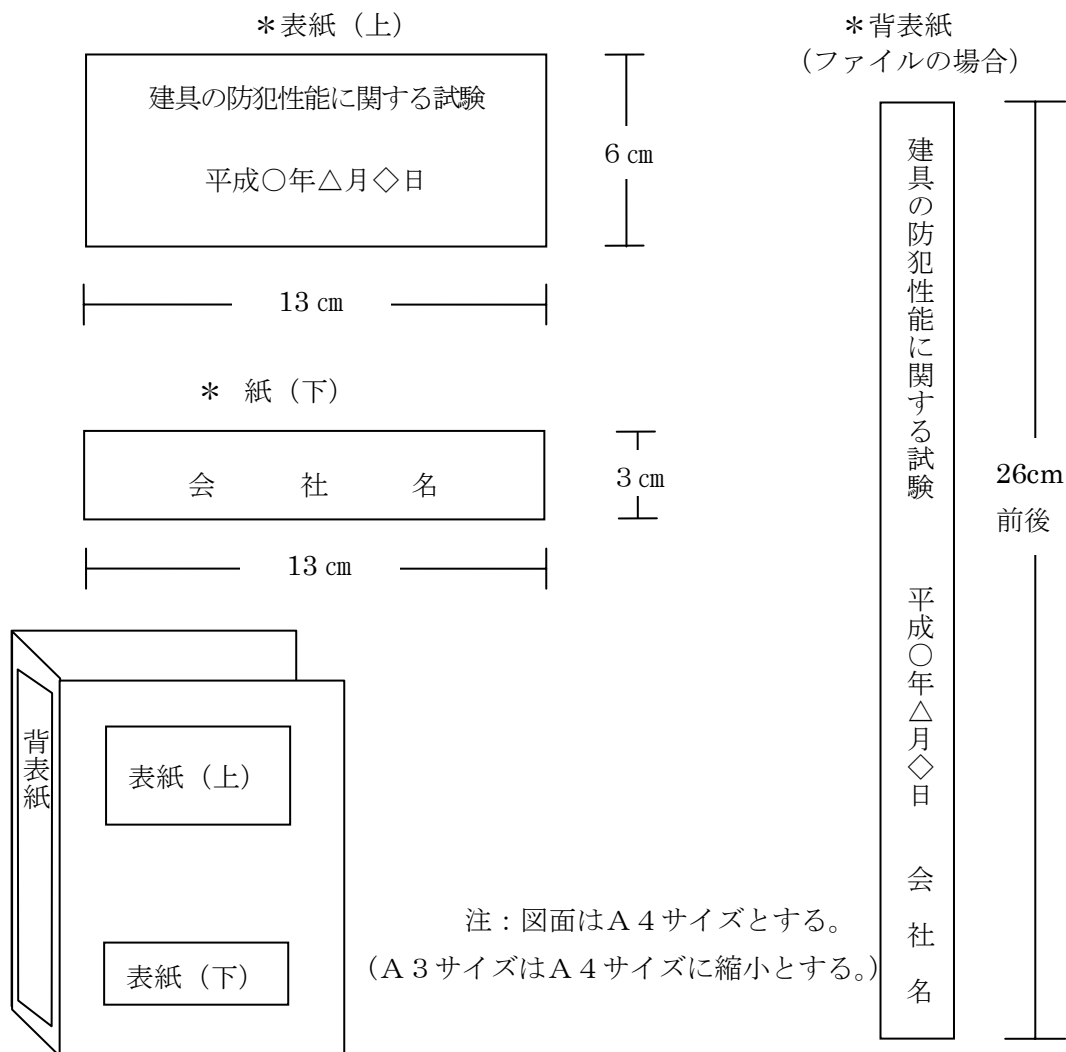
- ・ A4-S（タテ）コクヨ フラットファイルと同程度とする。
- ・ ファイルの色については、ピンクとする。

(6) 申請書類提出日

- ・ 申請書類提出の締切日は、申請募集時に指示とする。

■表紙（ファイル）の表示

表紙（ファイル）には以下の様式で表示を記載する。



5. 受験申請申込先

「建具の防犯性能に関する試験」の申請申込先は下記とする。

申請申込先 (社) 日本サッシ協会 事務局 対馬業務第3部長宛
住所 : 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-21 日本酒造会館
TEL : 03-3500-3446
FAX : 03-3500-3477

6. 申請費用振込先

| | | |
|-----------|--------|--------------|
| 三菱東京UFJ銀行 | 青山支店 | (普) 0030278 |
| みずほ銀行 | 青山支店 | (普) 0270316 |
| りそな銀行 | 渋谷支店 | (普) 0144785 |
| 三井住友銀行 | 東京中央支店 | (普) 7038389 |
| | 各口座名 | 社団法人 日本サッシ協会 |

7. 問合せ先

申請方法及び技術的な問い合わせは、電話又はFAXで下記までご連絡ください。

連絡先 (社) 日本サッシ協会 事務局 対馬業務第3部長まで
TEL : 03-3500-3446
FAX : 03-3500-3477
Eメールアドレス : gsp28272@nifty.com

| | |
|---|-------------------------------|
| 建具の防犯性能に関する試験申込書 (覚書) 平成 年 月 日 | |
| 社団法人 日本サッシ協会 殿 | |
| 「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」で公表された 「建具の防犯性能の試験に関する細則」に基づく、試験を申請します。 試験に合格し、公表された後は、本申請書類に示された構造・仕様に基づき 製造します。 | |
| 申請者 | 〒 住 所 会社名 役職名 氏 名 |
| 種 類 | 印 印 |
| 開 閉 形 式 | |
| 商 品 名 | |
| 連絡担当者 所 属 役 職 氏 名 電 話 E-mail | |
| 備 考 | |

注) 申請者の氏名は、申請者が法人であるときは、その名称及び代表者の氏名とする。

委 任 状

私儀、社団法人 日本サッシ協会理事長 嵯峨 明殿 を代理人
と定め、下記権限を委任します。

記

当社の建具の防犯性能に関する試験実施及び判定に関する件

平成 年 月 日

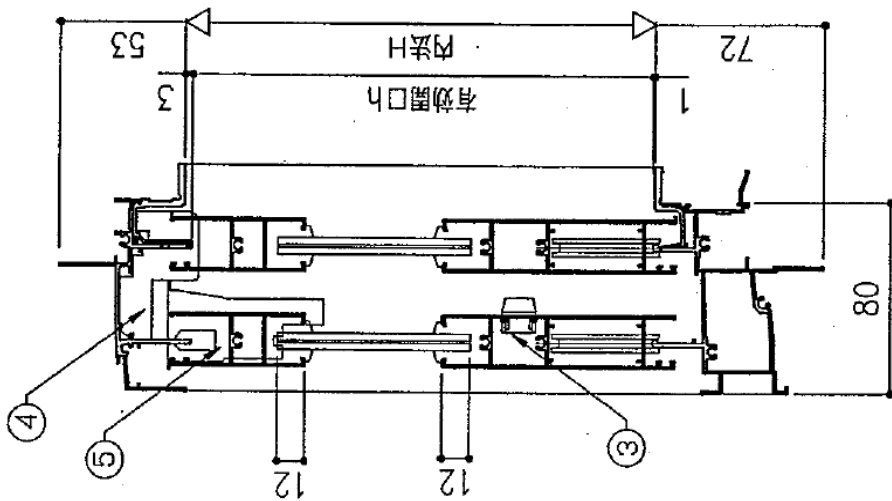
会 社 名

印

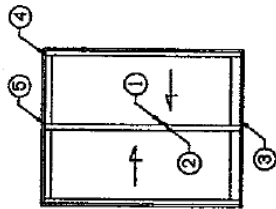
代表者名

印

引き形式



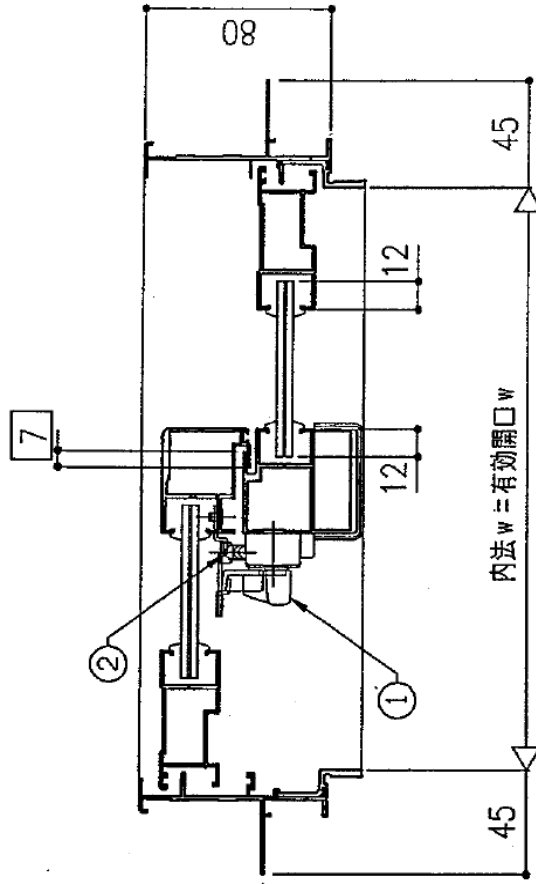
外觀姿図



部品仕様リスト

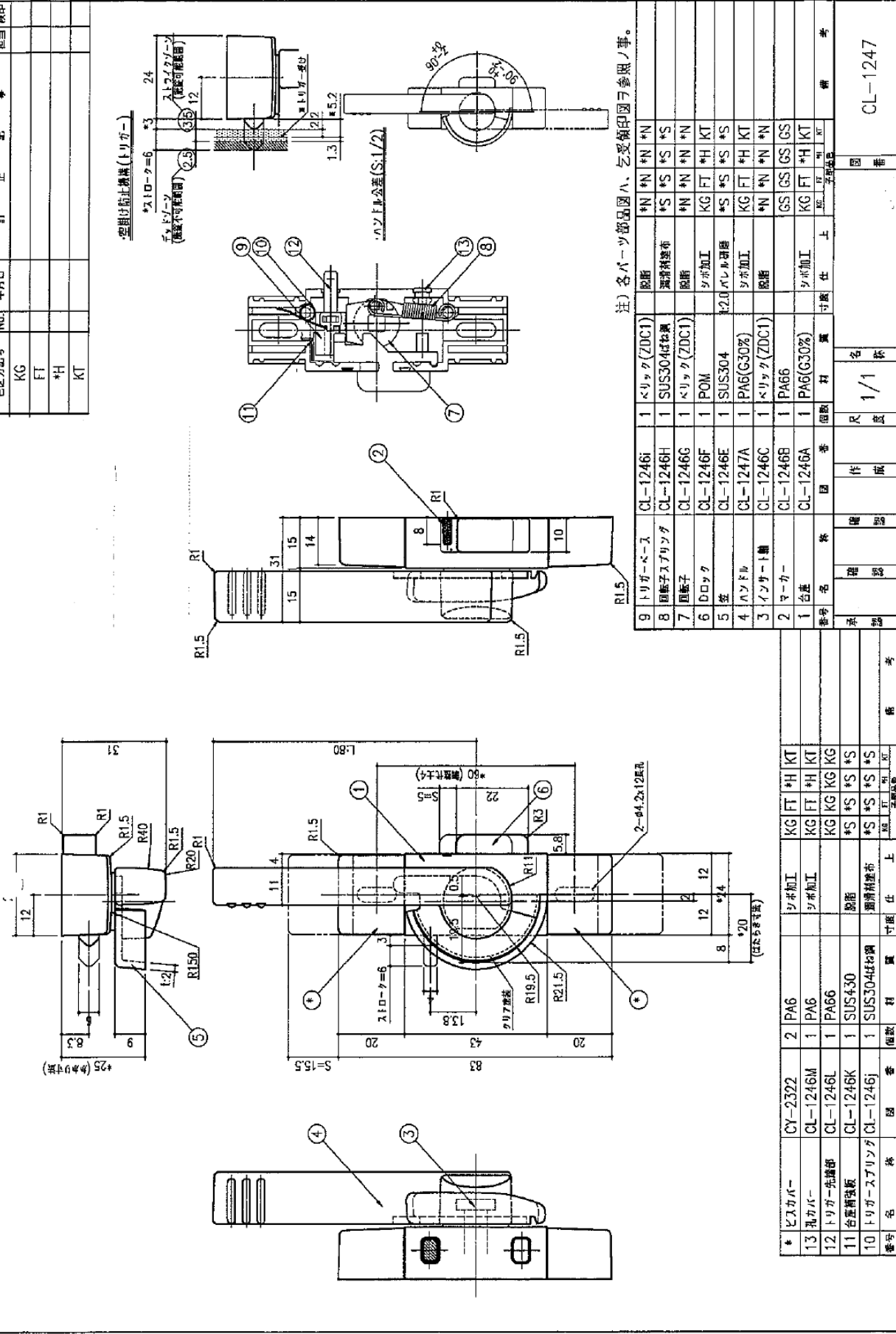
| 番号 | 防犯部品名 | 部品図番号 | 個数 | 備考 |
|----|-----------|----------|----|----|
| 1 | ロック付クレセント | CL-1247 | 1 | |
| 2 | クレセント受け | CLU-1075 | 1 | |
| 3 | 補助錠 | CL-1262 | 1 | |
| 4 | 外れ止め部品 | IS-1127 | 1 | |
| 5 | 外れ止め部品 | QP-1500 | 1 | |

*1 ガスは「ガスの防犯性能に関する試験」に合格したガスを使用
 *2 戸と体の隙間はロッククレセントと補助錠の2点検査
 *3 召合せ錠の廻りしのかかり53mm以上
 *4 戸は外れ止めが設置されて、はずれにくい構造



| 図名 | | 構造・仕様説明図 | | 代表商品名 | | 開閉形式 | | 引違い | | 図番 | |
|----|--------------------------------------|----------|-------|-------|-----|------|------|-----|---------|----|---------|
| ① | クレセントは、JISA5545の規定に準ずる圧縮強度1200N以上 | 縮尺 | S:1/2 | 構成区分 | 7ルミ | 開閉形式 | BC-1 | 引違い | C1P-015 | 図番 | C1P-015 |
| ② | クレセント受けは、JISA5545の規定に準ずる引張り強度1200N以上 | 縮尺 | S:1/2 | 構成区分 | 7ルミ | 開閉形式 | BC-1 | 引違い | C1P-015 | 図番 | C1P-015 |
| ③ | 補助錠は、JISA5545の規定に準ずる圧縮強度1200N以上 | 縮尺 | S:1/2 | 構成区分 | 7ルミ | 開閉形式 | BC-1 | 引違い | C1P-015 | 図番 | C1P-015 |
| 備考 | | 縮尺 | S:1/2 | 構成区分 | 7ルミ | 開閉形式 | BC-1 | 引違い | C1P-015 | 図番 | C1P-015 |

| | | | | |
|-------|-----|-----|------|------|
| 色区分記号 | No. | 年月日 | 訂正記号 | 担当検印 |
| KG | | | | |
| FT | | | | |
| *H | | | | |
| KT | | | | |



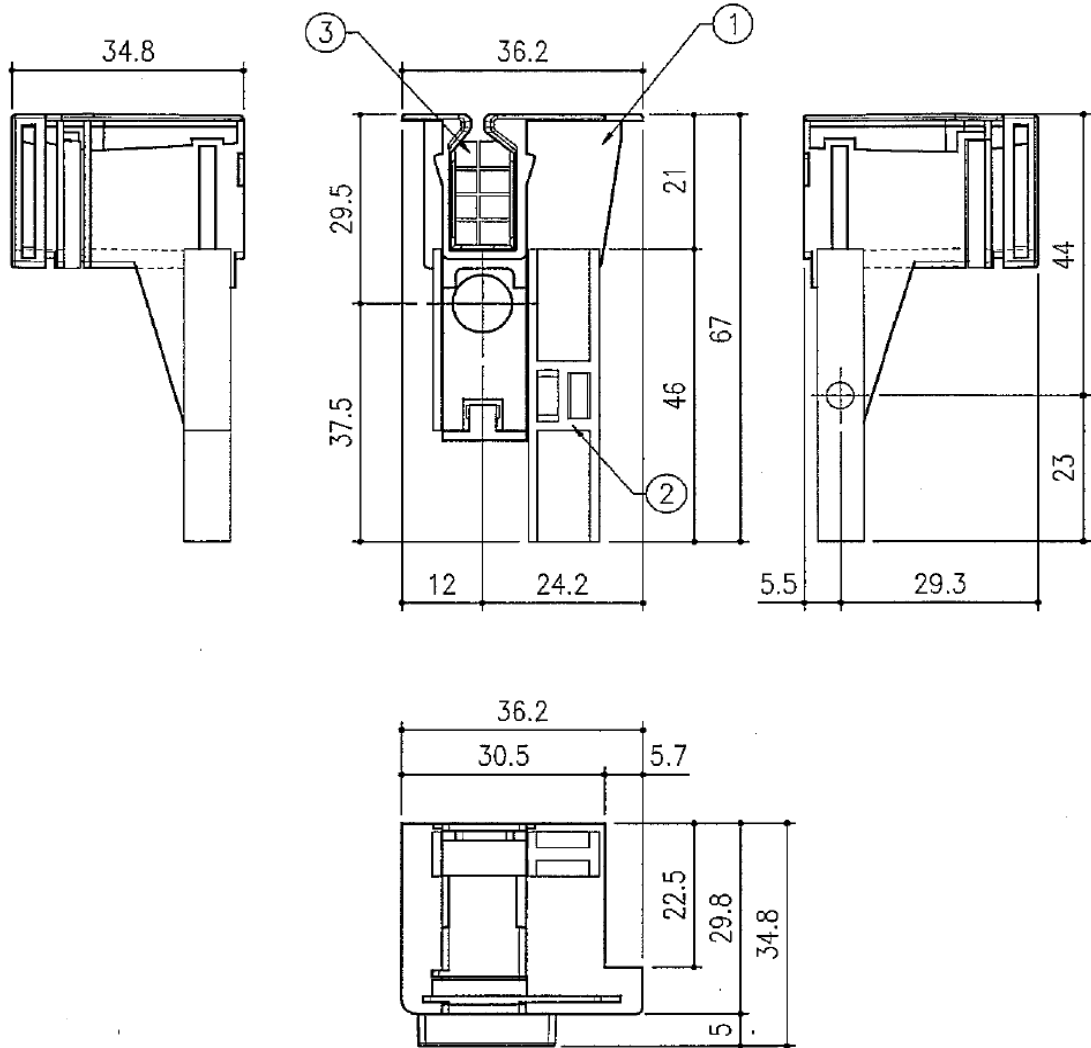
注) 各パーツ部品図ハ、乞受領印図ヲ参照ノ事。

| 番号 | 名称 | 数量 | 材質 | 寸法 | 仕上 | 備考 |
|----|----------|----|--------------|----|----|----|
| 9 | トリガーベース | 1 | ポリウレタン(ZDC1) | | | |
| 8 | 回転子スプリング | 1 | SUS304ばね鋼 | | | |
| 7 | 回転子 | 1 | ポリウレタン(ZDC1) | | | |
| 6 | ドロッケ | 1 | POM | | | |
| 5 | 蓋 | 1 | SUS304 | | | |
| 4 | ハットル | 1 | PAG(G30%) | | | |
| 3 | インサート軸 | 1 | ポリウレタン(ZDC1) | | | |
| 2 | マーカー | 1 | PA66 | | | |
| 1 | 台座 | 1 | PAG(G30%) | | | |

| 番号 | 名称 | 数量 | 材質 | 寸法 | 仕上 | 備考 |
|-----|-----------|----|-----------|----|----|----|
| *13 | ビスカバー | 2 | PA6 | | | |
| 12 | トリガー先端部 | 1 | PA66 | | | |
| 11 | 台座調整板 | 1 | SUS430 | | | |
| 10 | トリガースプリング | 1 | SUS304ばね鋼 | | | |

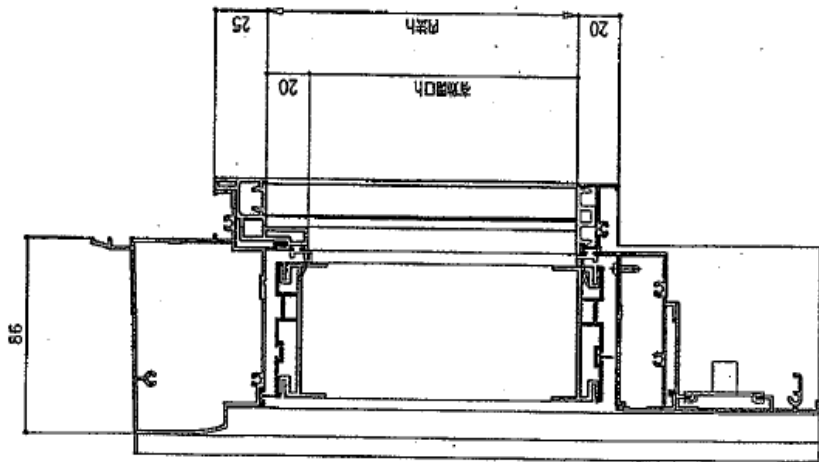
CL-1247

| 色区分記号 | No. | 年月日 | 訂正記事 | 担当 | 検印 |
|-------|-----|-----|------|----|----|
| FT | | | | | |
| KG | | | | | |
| *H | | | | | |

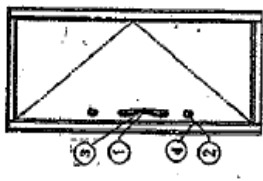


| ③ | 気密片 | GP-1495C | | TPO64* | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----------|----|--------|-----|----|------|--|--|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| ② | 外れ止めブロック | GP-1495B | | PA6 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① | 本体 | GP-1500A | | PA6 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 番号 | 名称 | 図番 | 個数 | 材質 | 寸度 | 仕上 | 子部品色 | | | 備考 | | | | | | | | | | |
| 承認 | 確認 | 確認 | 作成 | 尺度 | 1/1 | 名称 | 図番 | | | GP-1500 | | | | | | | | | | |

F7 (A型) 参考図



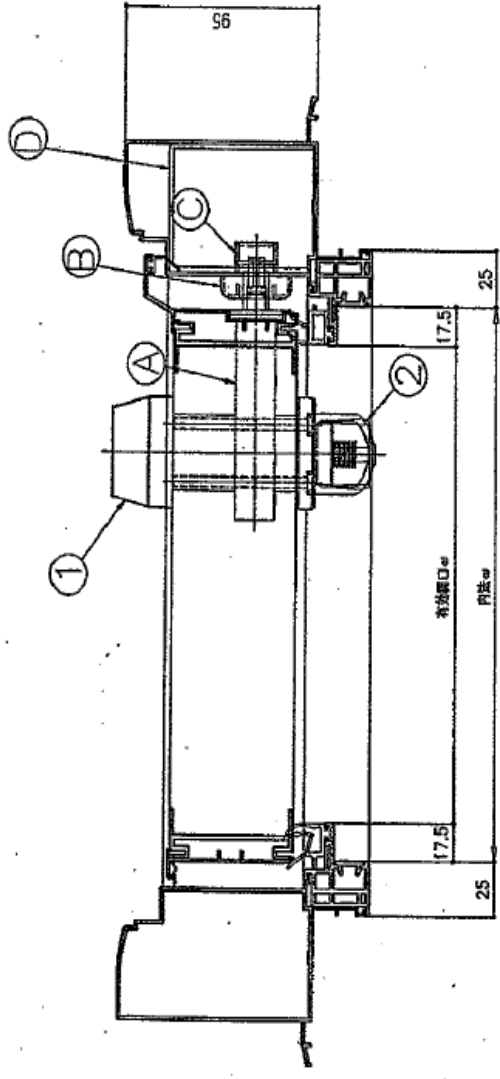
外観図



| 製品仕様リスト | | | |
|---------|-------|---------|----|
| 番号 | 部品名 | 部品図番号 | 個数 |
| 1 | 主形式錠 | DL-1507 | 1個 |
| 2 | 補助錠 | DL-1517 | 1個 |
| 3 | 錠受け | DL-1508 | 1個 |
| 4 | 補助錠受け | DL-1518 | 1個 |

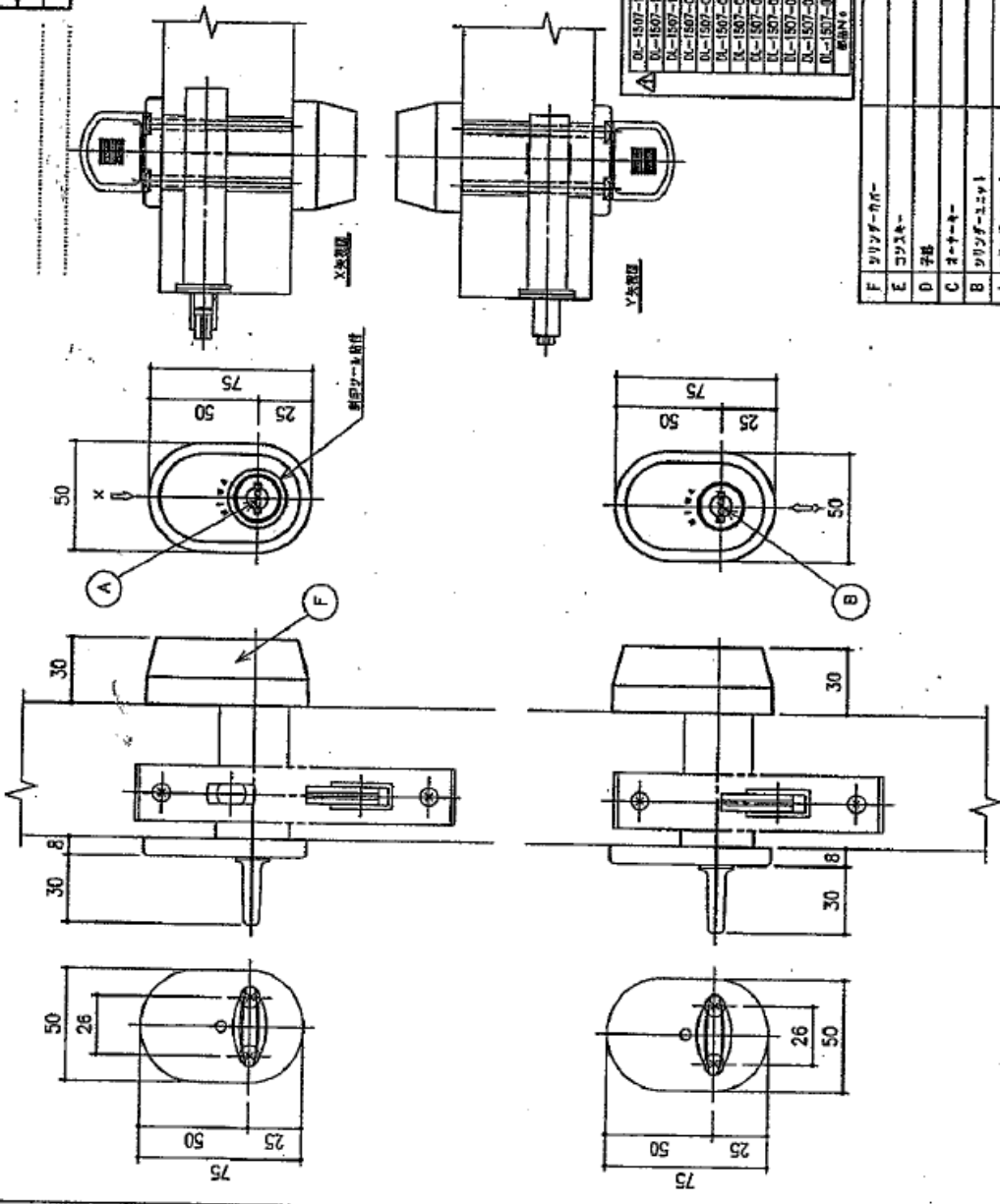
※表裏に鋼線を引、その中間に発泡プラスチック系断熱材を充填した両面フラッシュ構造のもの。
 ※錠は「錠・シリンドラー及びカム・ターン」の断熱性能試験に適合する規格に基づいた製品に合格した錠を使用。0000
 ※2点検査

| 図本体 | A | B | C | D |
|---------------------|------------------------|-------------|-------------|---|
| 錠受け | 錠受け | 錠受け表板 | 伸縮強 | |
| 錠受け幅 9mm 錠受け厚 7.5mm | 錠受け幅 SUS1.5mm 錠受け厚 2.5 | 錠厚 st 1.6mm | 錠厚 st 1.6mm | |

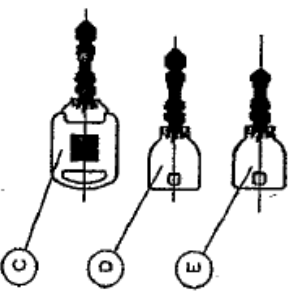


| 図名 | 構造・仕様説明図 | 代表部品名 | 開閉形式 | 片開き | 図番 |
|----|------------|---------|-------|------|---------|
| 備考 | 基本構造 S:1/2 | 両面フラッシュ | 錠・錠受け | EX-1 | X4P-001 |
| | | | | | 000株式会社 |

| | | | | | |
|-----------------|-------|-----|---------|------|------|
| 特記事項 ※左記標準仕様 | 色区分番号 | No. | 年月日 | 訂正記号 | 相当機印 |
| | YJ | △ | 1/27/00 | | |
| | FE | △ | 1/27/00 | | |
| | | △ | 1/27/00 | | |
| | | △ | 1/27/00 | | |



| | |
|----|------|
| 茶目 | 色別 |
| YJ | ゴールド |
| FE | シルバー |



| | | | |
|------------|-----------------|----|--|
| DL-1507-12 | R0N132K | | |
| DL-1507-11 | R0L181K | | |
| DL-1507-10 | R0320K | | |
| DL-1507-09 | R0238K | | |
| DL-1507-08 | R0218K | | |
| DL-1507-07 | R01164K | | |
| DL-1507-06 | R01162K | | |
| DL-1507-05 | R01181K | | |
| DL-1507-04 | R01132K | | |
| DL-1507-03 | R01185K | | |
| DL-1507-02 | R0121K | | |
| DL-1507-01 | 208・218・218・218 | 標準 | |

※標準仕様は別紙にてご確認ください。
DL-1507-01よりDL-1507-02までは、
DL-1507-01の仕様となります。

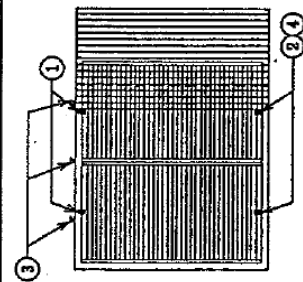
| | | | | |
|---|---------|---|--------|-----|
| F | シリコンカバー | 2 | ABS | 指定品 |
| E | コネクタ | 3 | O2801 | 指定品 |
| D | 子板 | 4 | WNS7 | 指定品 |
| C | ボルト | 1 | WNS7 | 指定品 |
| B | シリコンパッド | 1 | URシリコン | 指定品 |
| A | シリコンパッド | 1 | URシリコン | 指定品 |

番号 品名 数量 単位 材質 寸法 公差 備考

DL-1507 (1) 1 個 シリコン (PG/PP用) 目

DL-1507

外観図

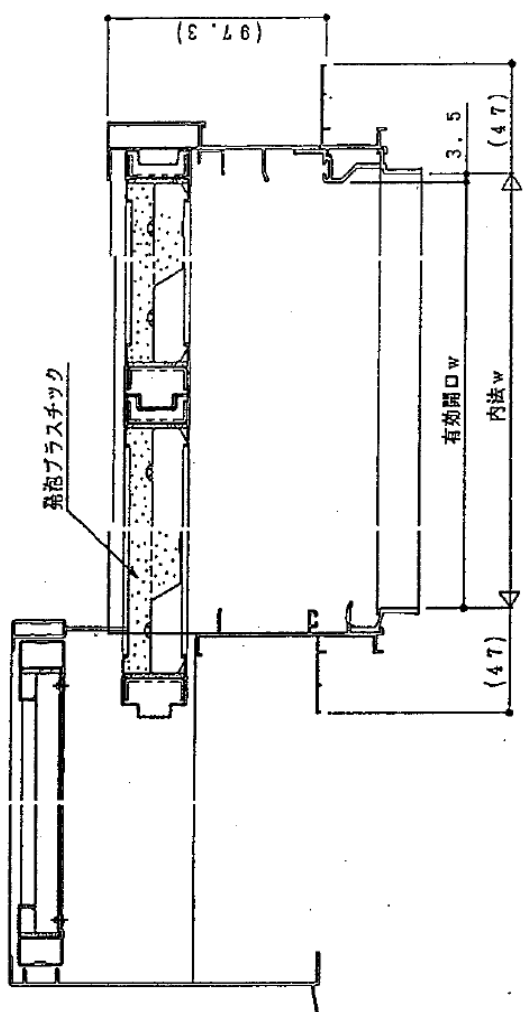
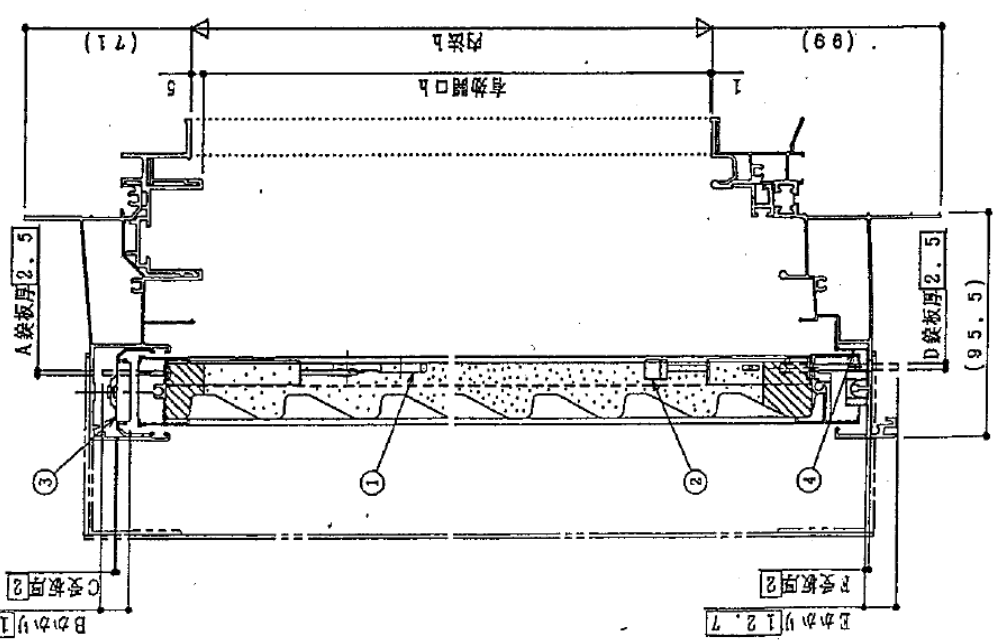


部品仕様リスト

| 番号 | 防犯部品名 | 部品番号 | 個数 | 備考 |
|----|-------|----------|----|-------------|
| 1 | 上部錠 | 2K-18438 | 2 | |
| 2 | 下部錠 | 4K-6374B | 2 | |
| 3 | 外れ止め | 4K-6389 | 3 | *上部錠受付を兼ねる。 |
| 4 | 下部錠受付 | 3K-18835 | 2 | |

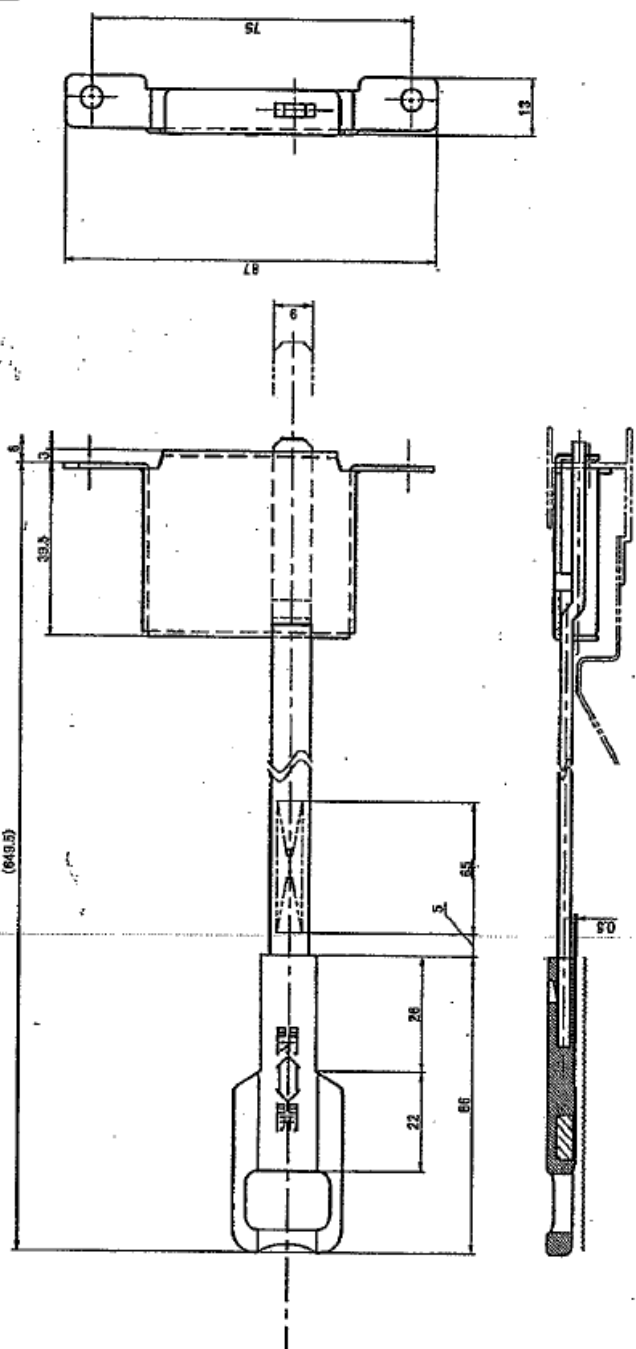
*戸板1枚毎に上部錠及び下部錠を装着し、戸板の外れ止め構造を、戸板1枚毎及び錠合せ部1箇所毎に併設する。
*戸板は発泡プラスチック充填両面フラッシュ構造とし、JISA4713に規定する単軸曲げ強さ30等級以上の性能を有するものとする。

| 錠の基準 | A | B | C |
|------|--------------|-----------------|---------------|
| 上部錠 | 錠板厚 2.5mm | 葉かかり代 11.7mm | 受け板厚 2.0mm |
| 下部錠 | 錠板厚 2.5mm | 葉かかり代 12.7mm | 受け板厚 2.0mm |



| 図名 | 構造・仕様説明図 | | 代表商品名 | 開口形式 | (棟引き) 両戸 | 図番 |
|----------|----------|-------|-------|---------|----------|----------|
| | 縮尺 | S:1/2 | | | | |
| 1. 戸板構造図 | | | OO両戸 | 構造・仕様区分 | BT-1 | TSN-001 |
| | | | 両戸 | 構造・仕様区分 | BT-1 | 0000株式会社 |

| | | |
|------|-------|------|
| 部品記号 | 部品番号 | 部品色 |
| S | 000-1 | G-11 |
| | | |
| | | |

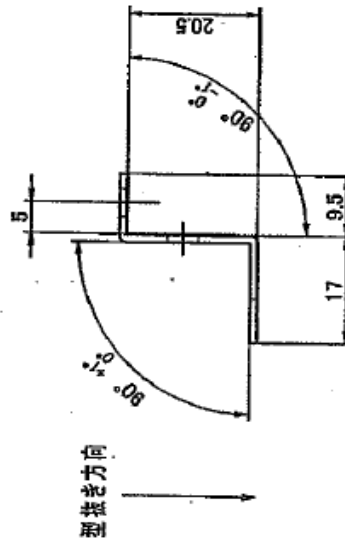
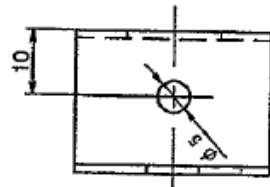
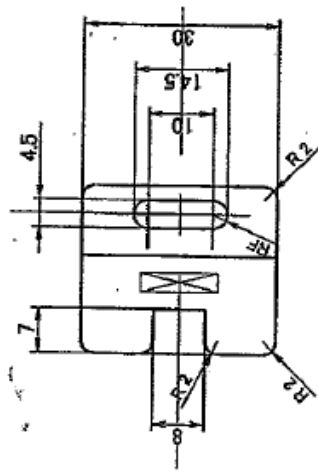


| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|------|----|
| 番号 | 名称 | 数量 | 材質 | 規格 | 部品番号 | 備考 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| | |
|--------|---------------|
| 表面処理性能 | 社内規格 () 種による |
| 1/1 | 2000/11/5 |
| 尺 | 代 |
| 日 | |
| 1/1 | |
| 三角法 | |
| 名 | 雨戸上用錠 |
| 型番 | T5NC10006 |

| | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 決 | 訂 | 年 | 日 | 理由 |
| △ | △ | | | |
| △ | △ | | | |
| △ | △ | | | |

| | | |
|-------|-------|------|
| 部品色記号 | 部品番号 | 部品色 |
| S | 000-4 | N-11 |
| B | 000-4 | B-11 |
| | | |
| | | |

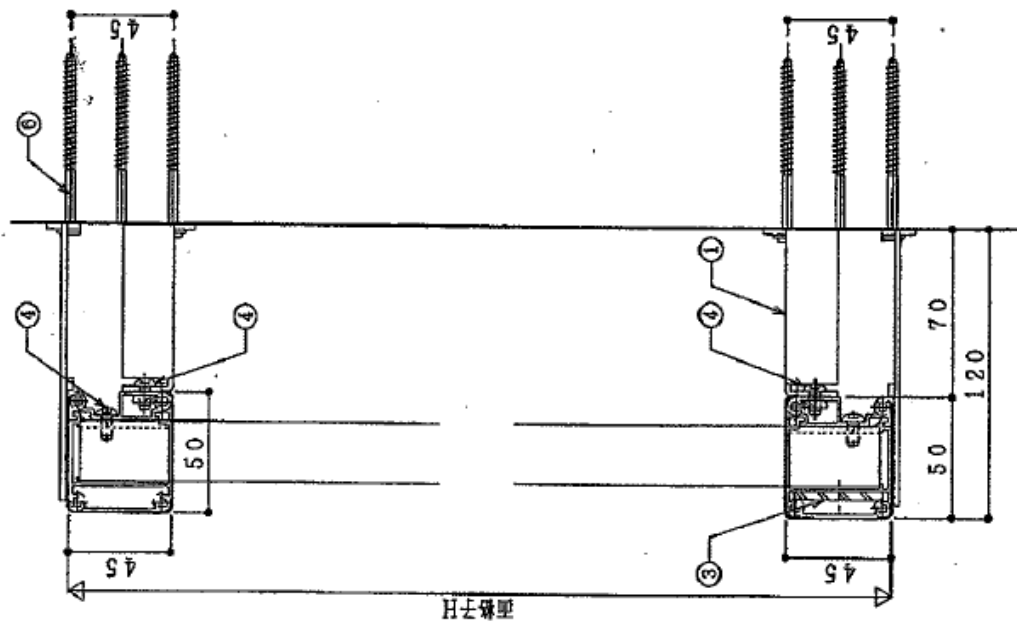


型抜き方向

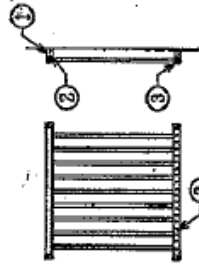
| | | | | | |
|----------------------|-----------|----|-------------|------|-------|
| 番号 | 名称 | 数量 | 材質・規格 | 部品図番 | 備考 |
| | | | SUS304(=12) | | ハルル照準 |
| 表面処理性能 社内規格 () 種による | | | | | |
| 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | | |
| 日付 | 2003.11.5 | | | | |
| 尺 | 1/1 | | | | |
| 度 | 三角法 | | | | |
| 角 | | | | | |
| 法 | | | | | |
| 名称 | 下部サル受け | | | | |
| 図番 | T5NC10002 | | | | |

| | | | | |
|---|----|-----|-----|------|
| 改 | 設計 | 担当者 | 年月日 | 変更理由 |
| △ | | | | |
| △ | 設計 | | | |
| △ | 設計 | | | |
| 訂 | 記号 | 年月日 | 担当者 | 変更理由 |

面格子 参考図



外観図

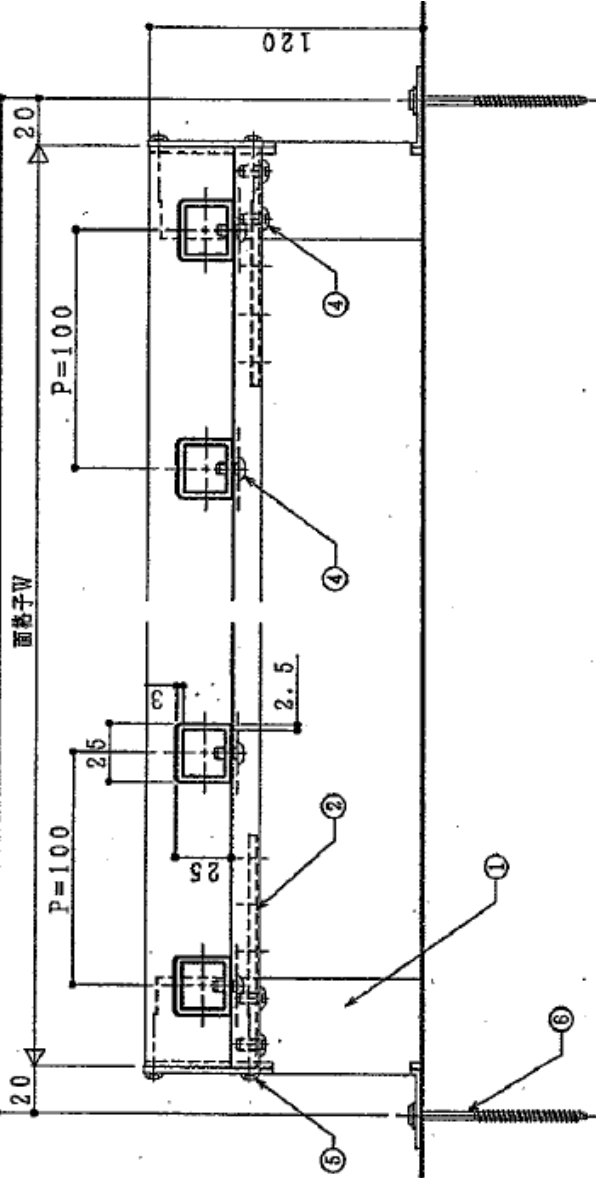


部品仕様リスト

| 番号 | 部品名 | 部品番号 | 個数 | 備考 |
|----|------------------|------------|----|-----------------|
| 1 | ブラケット | 4K-11482・3 | 4 | 初厚2.5 取付ネジ12本 |
| 2 | 裏板 (ブラケット取付用) | 3K-17197 | 4 | 初厚3.2 取付ネジ8本 |
| 3 | フレーム補強材 | 4K-11479 | 1 | 初厚3.2 |
| 4 | 格子・ブラケット取付ネジ | 4K-11481 | | 格子本数×2、ブラケット数×2 |
| 5 | ブラケット取付ネジ (フレーム) | 4K-11480 | 16 | ブラケット数×4 (四角穴) |
| 6 | 面格子本体取付ネジ | 3K-19512 | 12 | ブラケット数×3 (四角穴) |

*1 面格子本体取付ネジは、外部から容易に外せない構造
*2 フレームへの格子取付は印刷済み、おじ止め

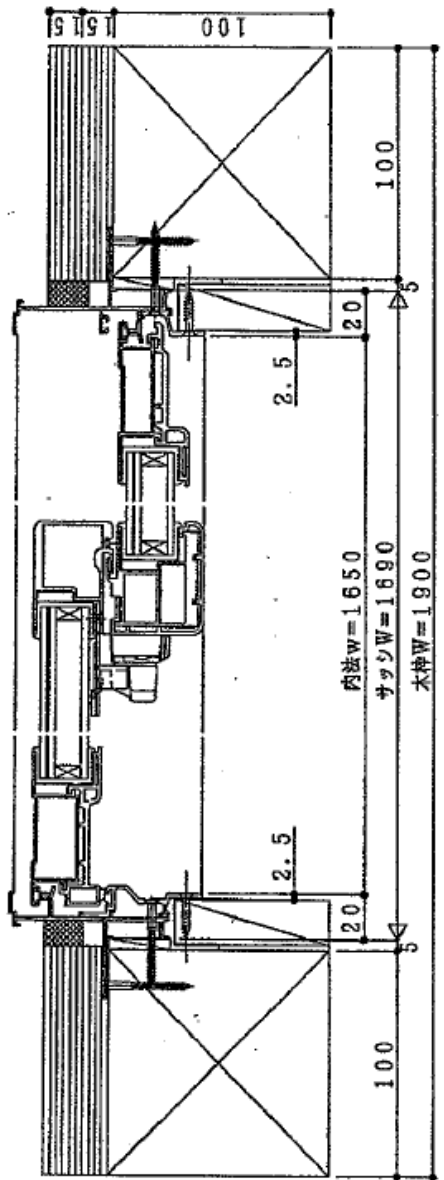
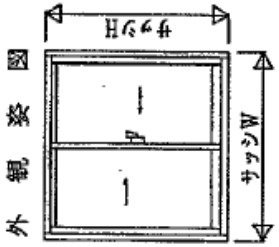
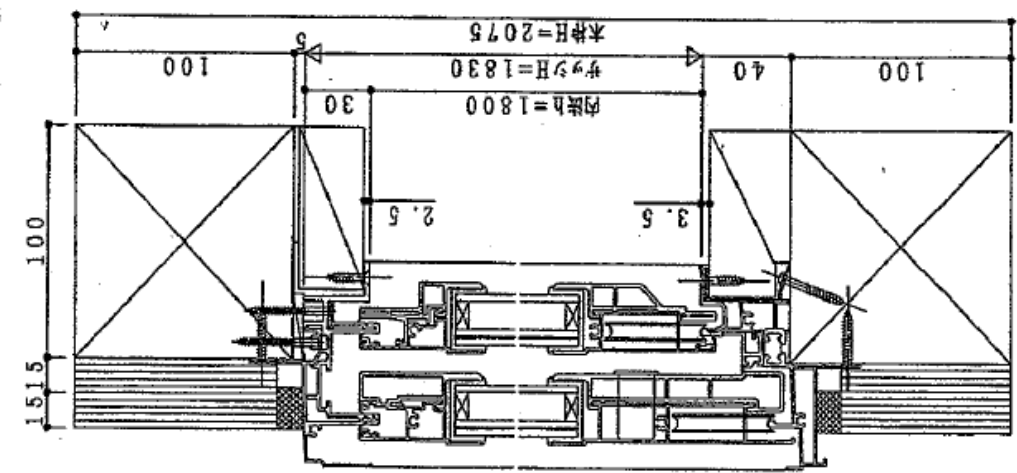
面格子W+40



| 備考 | 構造・仕様説明図 | 代表商品名 | 閉閉形式 | 面格子 | 図番 | KIN-001 |
|----|-------------------|--------|---------|------|----|----------|
| ① | ブラケット取付部取付ネジ 4個 | 000面格子 | | | | |
| ② | 裏板厚、1.5mm以上 | アルミ | | BK-3 | | |
| ③ | フレーム補強材、初厚2.0mm以上 | 構成区分 | 構造・仕様区分 | | | 0000株式会社 |
| | | 高さ | S:1/2 | | | |

00000001A06

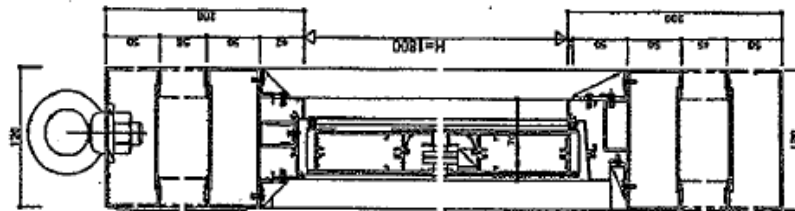
試験体納まり 参考図1



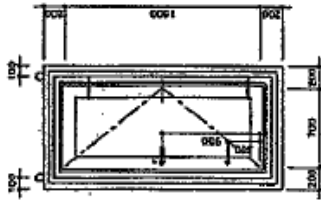
| | | | | | |
|----|---------|-------|---------|------|----------|
| 備考 | 試験体納まり図 | | 中表商品名 | 図番 | 000-001 |
| | 階 | 階尺 | 構成区分 | 引違い | 0000株式会社 |
| | | S:1/2 | アルミ樹脂複合 | 開閉形式 | |

SPRINT031026-K

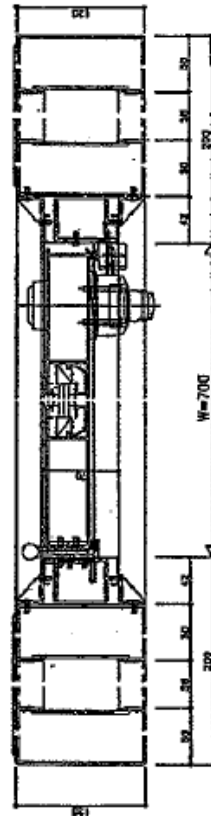
試験体納まり 参考図2



外觀図



S:1/40



| | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|--|--------|---------|-------|---------------|-------|------|----|---------|----|
| 備 考 | | | 図 名 | 試験体納まり図 | | 供養商品名 構成区分 | 00070 | | 図番 | X1S-001 | |
| | | | | 縮尺 | S:1/4 | | アルミ | 開閉形式 | | ガフストフ | 社名 |

受 験 費 用

| 項 目 | 個別試験・合同試験 |
|---|---|
| <p>◎審査申請手続に要する費用 (申請書類等の審査費用) なお、協会内事前審査終了後に請求書を発行いたします。また、試験実施に至らない場合においても費用を返却は致しません。</p> | <p>①「試験計画書」に掲載されている開閉形式 ・ 1 品目 10万円/件 (会員5万円/件) ・ 2 品目以降 3万円/件 (会員5千円/件) ②「試験計画書」に掲載されていない開閉形式 ・ 1 品目 20万円/件 (会員10万円/件) ・ 2 品目以降 3万円/件 (会員5千円/件) ただし、合同試験の場合でも、1社毎に上記金額とする。</p> |
| <p>◎試験に要する費用</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 試験会場・試験架台製作・その他設備費用 2. 審査委員・試験員・試験運用担当者の日当・旅費等の費用 3. 試験運営費用 4. 試験工具等の消耗品購入費用 5. 試験手順書、報告書等の作成費用 | <p>○ 受験者負担とする。 ○ 複数社の場合は以下による。 ・ 費用の1/2は試験申請企業で按分 ・ 費用の1/2は試験回数に応じ申請企業で分担</p> <p>(合同試験は按分)</p> |
| <p>◎試験体及びサンプルに要する費用</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 試験体及びサンプルの提供、搬入及び設置、搬出に要する費用 | <p>○ 受験者負担とする。</p> <p>(合同試験は申請企業で協議のうえ按分)</p> |

試験体製作要領

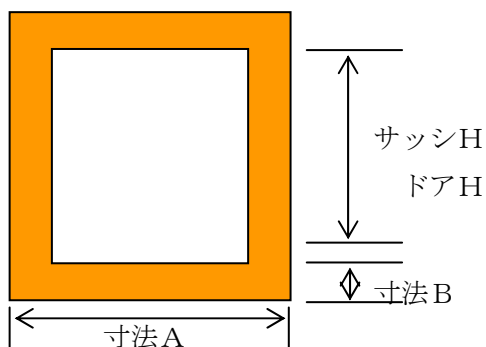
建具の防犯性能に関する試験を実施するにあたり、下記の点に留意し試験体を製作すること。

1. 住宅系の試験体を取付ける周辺枠（試験体取付枠）の材料は木を使用し、その断面は 100 mm×100 mm 程度のものを使用する。
ビル系の試験体を取付ける周辺枠（試験体取付枠）の材料は鉄を使用する。
2. 住宅系は外壁を想定し、30 mm 程度の木材を貼り付け（コンパネ 15 mm を貼り合わせても可とする）、外壁想定木材と試験体枠の間にシーリング又はそれ相当のガスケット材を充填する。室内側の仕上げ面は窓枠又はフローリング材を想定し、木片を備える。
3. ビル系は試験体と試験体取付枠とはLアングルとのビス止めにて固定させ、吊金具（アイボルト）を試験体取付枠上端部両側より 200 mm の位置に取付ける。
4. 試験体取付枠の遵守すべき寸法は下表の「寸法A」及び「寸法B」とする。
5. 試験に使用するガラスは防犯ガラスとし、合わせ複層ガラスの場合は室内側面に合わせガラスを配置する。なお、ガラスの試験を行わない場合はフィルム貼り網入りガラスとする。
6. 試験体サイズは、下記を標準として当事者間で協議の上決定とする。

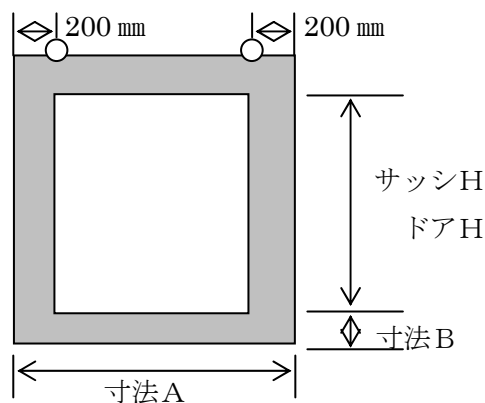
<試験計画書に掲載されている開閉形式>

| 品目 | 住宅系 | | ビル系 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| | 寸法A (mm) | 寸法B (mm) | 寸法A (mm) | 寸法B (mm) |
| ドア (A種) | 1000±3 | 100±5 | | 200±3 |
| ガラスドア | 1000±3 | | 1000±3 | |
| 上げ下げ内蔵ドア | 1000±3 | | 1000±3 | |
| 引戸 | 1900±3 | | | |
| ガラス引戸 (自動含む) | | | 2200±3 | |
| 引き形式のサッシ | 1900±3 | | 2100±3 | |
| 開き形式のサッシ | 850±3 | | 1000±3 | |
| 折りたたみ形式のサッシ | 2800±3 | | 3000±3 | |
| 上げ下げ形式のサッシ | 850±3 | | 1000±3 | |
| 雨戸 | 1900±3 | | | |
| 面格子 | 1900±3 | | | |

住宅系試験体取付枠姿図



ビル系試験体取付枠姿図



なお、試験計画書に掲載されていない開閉形式は試験体実況検分の結果に基づいて都度定める。